

2013年11月28日

「復興応援 キリン絆プロジェクト」福島県6農業生産者団体に支援金を助成 ～“生産から食卓までの支援”をテーマに 農産物のブランド育成・6次産業化に向けた販路拡大を応援～

キリンビール株式会社（社長 磯崎功典）は、福島県の6農業生産者団体に対し、農産物のブランド育成・6次産業化による販路拡大の支援金として、合計1億110万円を公益社団法人日本フィランソロピー協会（理事長 高橋陽子）の協力のもと、11月28日に助成します。

キリングroupで展開している「復興応援 キリン絆プロジェクト」の一環として、被災地の農業復興に向け、農産物のブランド育成支援、6次産業化に向けた販路拡大支援を行うものです。今回の助成は、2013年1月から2月まで実施した公募により選考された福島県の6農業生産者団体に対し行うもので、それぞれの復興プロジェクトにおいて、農作物や加工品のブランドの育成、販路拡大、情報発信などに活用されます。

キリングroupは、東日本大震災の復興支援活動として、2011年に「復興応援 キリン絆プロジェクト」を立ち上げました。3年間で約60億円を拠出し、「絆を育む」をテーマに「地域食文化・食産業の復興支援」「子どもの笑顔づくり支援」「心と体の元気サポート」の3つの幹でグループ各社が一体となって展開しています。

今回は、3つの幹の一つである「地域食文化・食産業の復興支援」として実施するものです。食に携わる企業として復興に貢献したいとの思いから、キリングroupの中でもキリンビール社が中心となり、“生産から食卓までの支援”をテーマとした農業や水産業に対する支援活動を3年間にわたり継続的に実施しています。

農業については、復興支援第1ステージとして、震災後から2012年まで、東日本大震災により被害を受けた岩手県、宮城県、福島県の農家に対して、JAグループと連携し、稼動していない中古農業機械のリユースを行うなど、営農再開を支援してきました。農業機械支援金額は、5億2,100万円となり、農業機械386台が購入されました。3県における支援状況は、岩手県に1億1,500万円（農業機械112台分）、宮城県に2億5,300万円（農業機械213台分）、福島県に1億5,300万円（農業機械61台分）となりました。

2013年からは、復興支援第2ステージとして、“生産から食卓までの支援”というテーマのもと、生産支援だけでなく、農産物のブランド育成支援、6次産業化に向けた販路拡大支援、将来にわたる担い手・リーダー育成支援などを展開し、今回の助成を含め、総額8億円の助成を行う予定です。

福島県では、県内のJAグループ（JAいわき市、JAそうま、麓山高原豚生産振興協議会）に対し、11月14日に総額1億963万5,000円の助成を行っており、今回の公募分助成と合わせて、支援総額は、2億1,073万5,000円となります。

被災地の一日も早い復興を心より祈念するとともに、キリングroupとして、引き続き被災地の皆様の支援に尽力していきます。

キリングroupは「おいしさを笑顔に」をグループスローガンに掲げ、いつもお客様の近くで様々な「絆」を育み、「食と健康」のよろこびを提案していきます。

※添付資料：「福島6農業生産者団体 復興プロジェクト内容」ほか…1枚

（本件お問い合わせ先）

キリン株式会社 コーポレートコミュニケーション部 広報担当
東京都中野区中野4-10-2 中野セントラルパークサウス TEL 03-6837-7028

（お客様お問い合わせ先）

キリン株式会社 キリンビールお客様相談室（フリーダイヤル）0120-111-560
キリンホームページ <http://www.kirin.co.jp>

復興応援
キリン
絆プロジェクト

笑顔で結ぶ。人を、日本を。

<福島県 6 農業生産者団体 復興プロジェクト内容>

支援先	代表者	事業タイトル	贈呈金額
いわきおてんとSUN 企業組合	代表理事 吉田 恵美子 <small>よしだ えみこ</small>	「ふくしまオーガニックコットン」	22,500,000
大野農園株式会社	代表取締役 大野 栄峰 <small>おのの よしたか</small>	「地域との共存共栄。世界最高の安全基準で、繋がる未来へ食の発信」	5,000,000
富岡町アグリ環境協議会 他	協議会会長 岡田 久典 <small>おかだ ひさのり</small>	「営農による農地の除塩・除染と収穫物の資源化・エネルギー化という新たな6次産業化」	20,000,000
フクベリー合同会社	代表 井島 芳孝 <small>いじま よしたか</small>	「新栽培方法で、より大きく糖度が高い高付加価値のイチゴを南相馬の新ブランドにするイチゴ事業」	15,600,000
緑の風ネットワーク 実行委員会	会長 高橋 正志 <small>たかはし まさし</small>	「ふくしま花梨糖プロジェクト」	18,000,000
南相馬農業復興協議会	会長 西 一信 <small>にし かずのぶ</small>	「線量、風評に影響されない非食用農業の事業化～バイオディーゼルの事業」	20,000,000
福島県 一般公募分合計			101,100,000

<福島県 JA グループ 復興プロジェクト内容> ※2013年11月14日贈呈式実施分

JA名(申請者)	代表者	事業タイトル	贈呈金額
いわき市農業協同組合 ねぎ部会	部会長 小宅 廣 <small>おやけ ひろし</small>	「『サンシャインいわき』ねぎ産地再生・復興事業」	15,730,000
いわき市農業協同組合	代表理事理事長 馬上 威 <small>もうま たけし</small>	「トマトのブランド育成による産地復興事業」	28,000,000
北萱浜機械利用組合 <small>きたがいはまきかいりようくみあい</small>	組合長 林 一重 <small>はやし かずしげ</small>	「根深ネギを基軸とした農業復興」	19,623,000
そうま農業協同組合 新地園芸部会	会長 林 隆雄 <small>はやし たかお</small>	「活力ある園芸産地を目指して」	30,282,000
麓山高原豚生産振興協議会 <small>はやま こうげんとんせいさんしんこうきようきかい</small>	会長 石井 友幸 <small>いし い ゆうこう</small>	「麓山高原豚販売拡大に向けた付加価値商品の開発」	16,000,000
福島県 JAグループ 合計			109,635,000